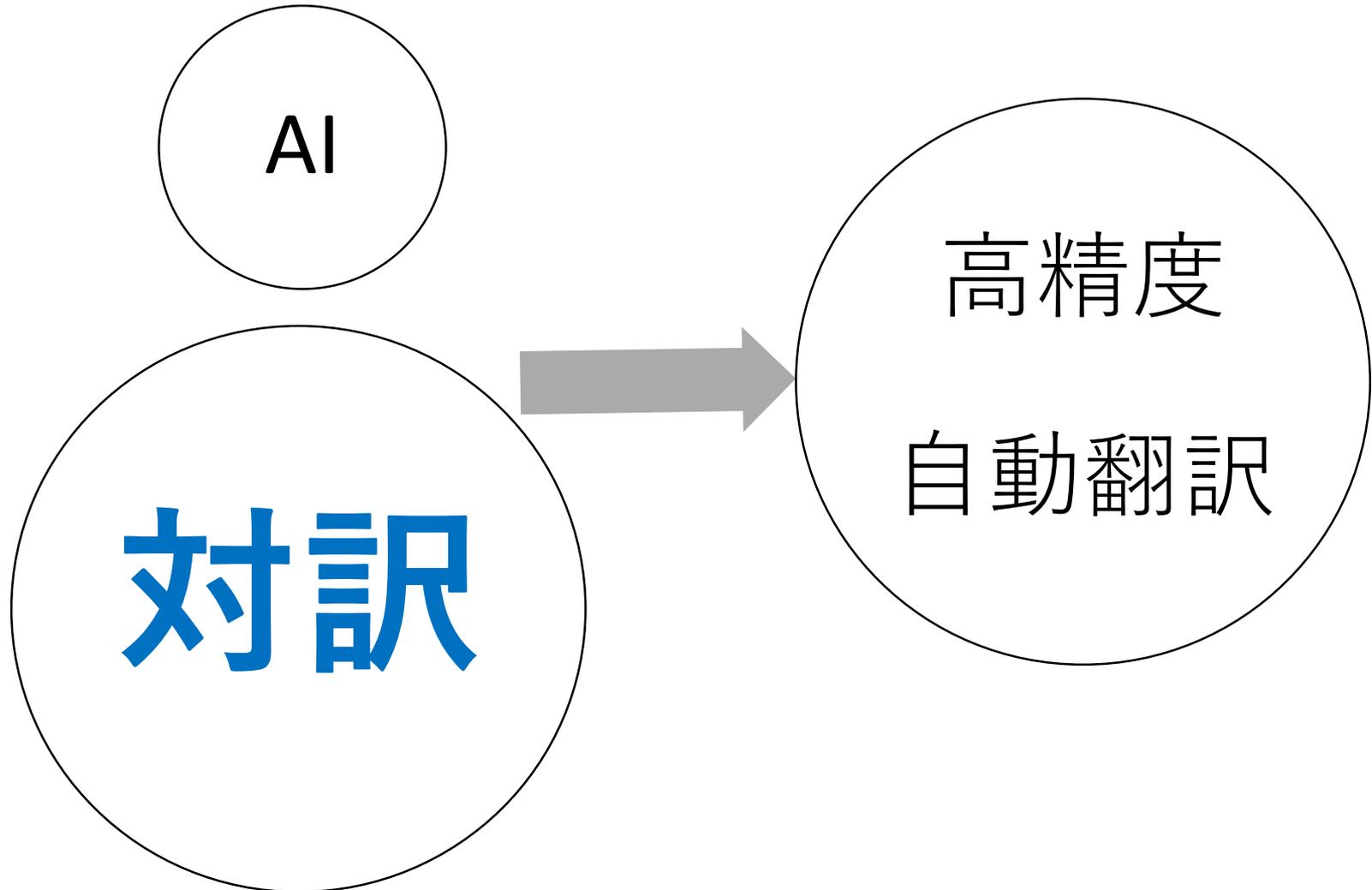


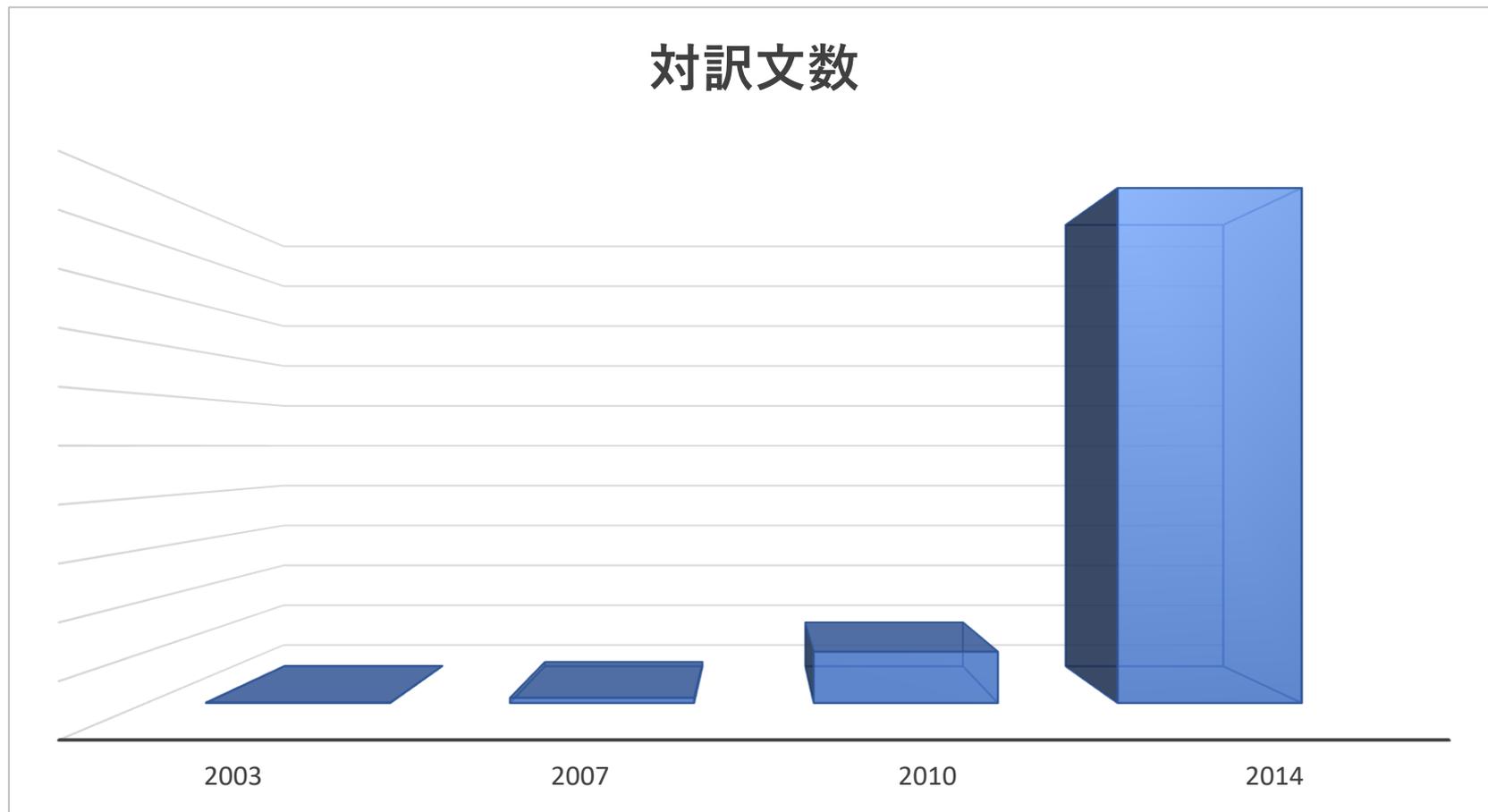
翻訳バンクの概要説明

情報通信研究機構
隅田 英一郎

どんな文でも高精度に翻訳するシステムをみんなで作る方法



対訳データの指数関数的成長 ～「対訳文数は4年で10倍」@NICT～



[総務省トップ](#) > [広報・報道](#) > [報道資料一覧](#) > 『翻訳バンク』の運用開始

報道資料

平成29年9月8日

総務省
国立研究開発法人情報通信研究機構

『翻訳バンク』の運用開始

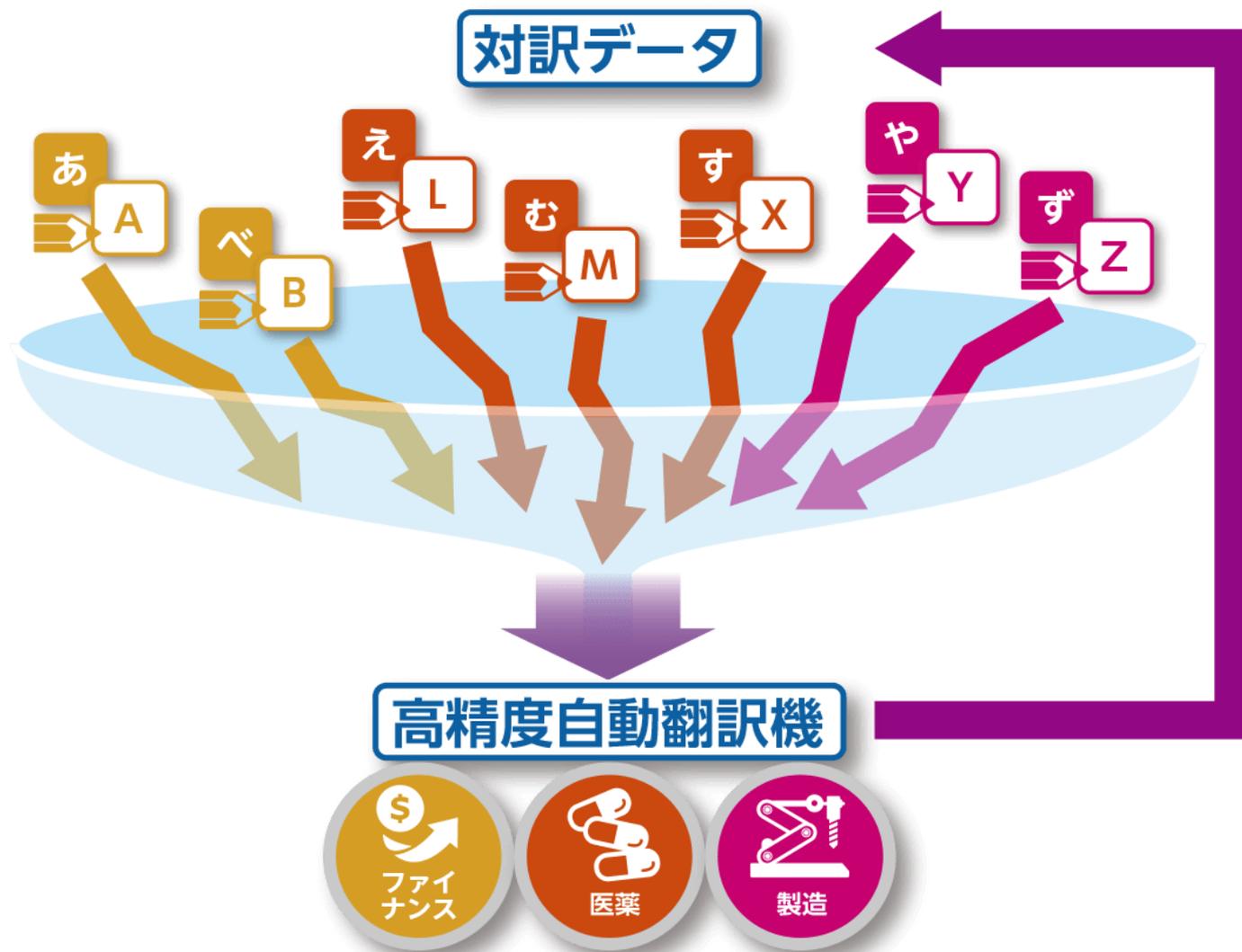
—自動翻訳システムのさらなる高精度化に向けて、様々な分野の翻訳データを集積—

総務省と国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT、理事長: 徳田 英幸)は、自動翻訳システムの様々な分野への対応や高精度化を進めるため、オール・ジャパン体制で翻訳データを集積する『翻訳バンク』の運用を開始します。これにより、社会・経済活動のグローバル化が進む中で我が国の国際競争力の強化に貢献します。

【ポイント】

- オール・ジャパンで様々な分野の翻訳データを集積する『翻訳バンク』の運用を開始
- ニューラル機械翻訳での活用等に向けて翻訳データを集積し、多分野対応や高精度化を実現

翻訳バンクのコンセプト



1 番簡単な提供方法

The screenshot shows a web browser window displaying the registration page for 'みんなの自動翻訳@TexTra'. The browser's address bar shows the URL 'https://mt-auto-minhon...'. The page header includes the site name and a language dropdown menu set to 'sumita'. The main content area is titled '対訳集登録' (Translation Set Registration) and contains the following fields and options:

- 名前** (Name): A text input field.
- 言語方向** (Language Direction): A dropdown menu currently set to '日本語 → 英語' (Japanese → English), with a bidirectional arrow button next to it.
- 対訳提供** (Translation Provision): Radio buttons for '不許可' (No permission) and '許可' (Permission), with '許可' selected.

Below the radio buttons, there is a disclaimer in Japanese: 「許可」にすると、情報通信研究機構（以下、当機構という。）が当データを自動翻訳技術の研究開発の目的に使用することを許諾します。「不許可」にすると、当機構は当データを使用しません。」 (If you select 'Permission', the National Institute of Information and Communications Technology (hereinafter referred to as 'this organization') grants permission to use this data for the purpose of research and development of automatic translation technology. If you select 'No permission', this organization will not use this data.)

At the bottom of the form, there are two buttons: a green 'OK' button and a white 'Cancel' button.

2番目に簡単な方法

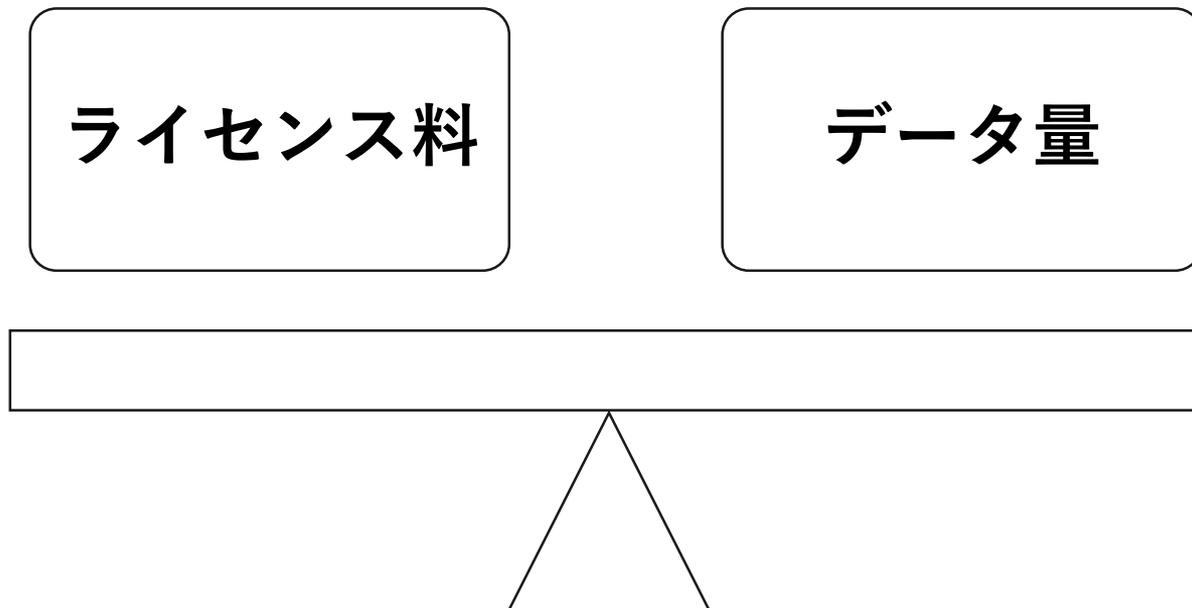
～NICTから依頼状/情報提供の2者間契約～

情報提供に関するご承諾依頼について（案）

国立研究開発法人情報通信研究機構（以下「弊機構」という。）は、弊機構が進める「多言語音声翻訳の研究開発」（以下「本研究開発」という。）に関連し、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「△△△△」という。）から提供を受ける情報について以下の事柄をご承諾頂きたく、茲許ご依頼申し上げます。

3 番目の方法

自動翻訳技術ライセンス料算定時に提供翻訳データを考慮



東大寺の大仏殿は如何に建立されたか



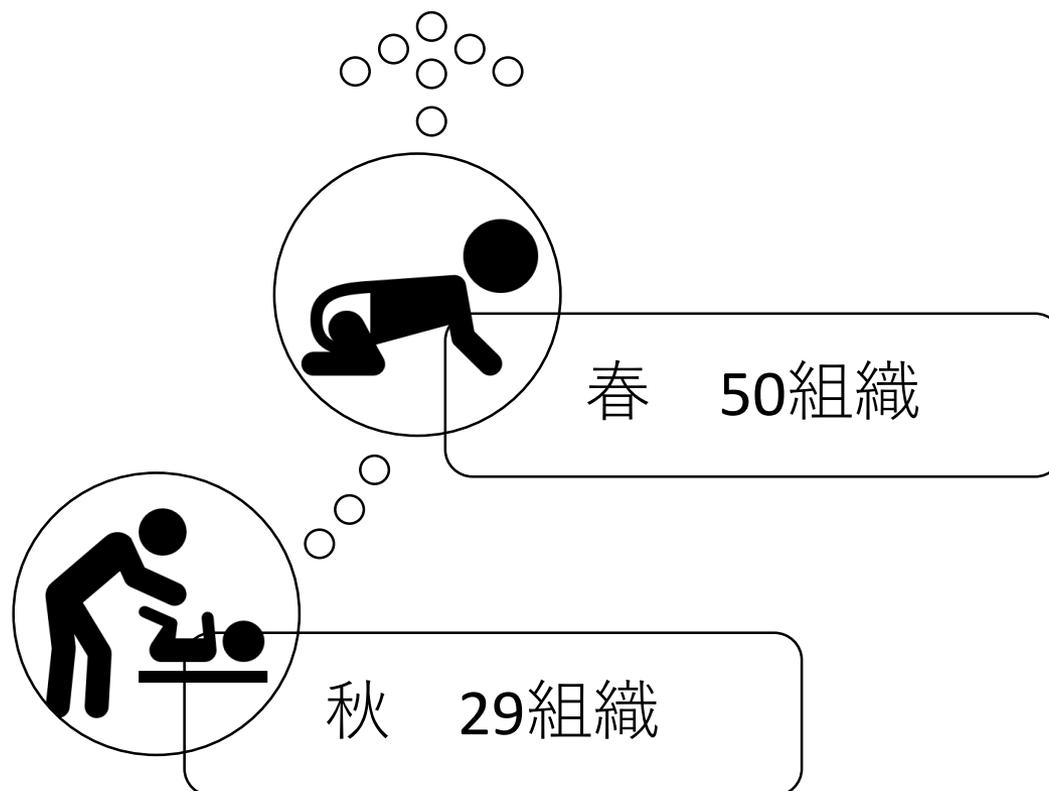


大僧正行基さまが 寄付を集めて建立

- 材木 5万人
- 金銭 37万人
- 労力奉仕 166万人

当時の日本の
人口は600万人

翻訳バンクへのご寄進



みんな
で
世界一の
自動翻訳を
作ろう！